

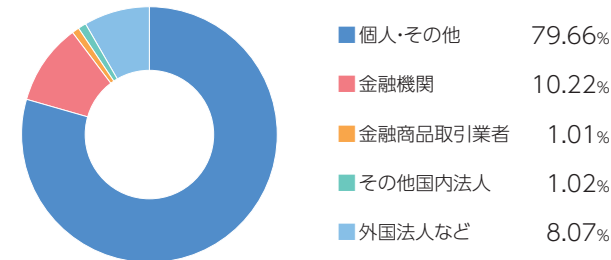
会社情報 (2012年1月31日現在)

会 社 名	ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社
本 社	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F
代 表 者	代表取締役会長 橘 民義 代表取締役社長 小西 直人
資 本 金	712,400千円
従 業 員 数	905名(うち正社員数 341名／連結)

株式の情報

発行済株式の総数	4,256,000株
株 主 数	2,014名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月
基準日	定時株主総会 1月31日 期末配当 1月31日 中間配当 7月31日

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲1-2-1

みずほ信託銀行株式会社

〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

当会社の公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない時は東京都において発行される日本経済新聞に掲載いたします。

※電子公告アドレス

<http://www.poletowin-pitcrew-holdings.co.jp/ir/koukoku.html>



ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社
東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F
<http://www.poletowin-pitcrew-holdings.co.jp/>

株主の皆様の声をお聞かせください

株主様向けアンケート

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 3657

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細<http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900 (平日 10:00～17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社



株主通信

Vol. 1	第3期
	2011年2月1日
	2012年1月31日

株主の皆様へ

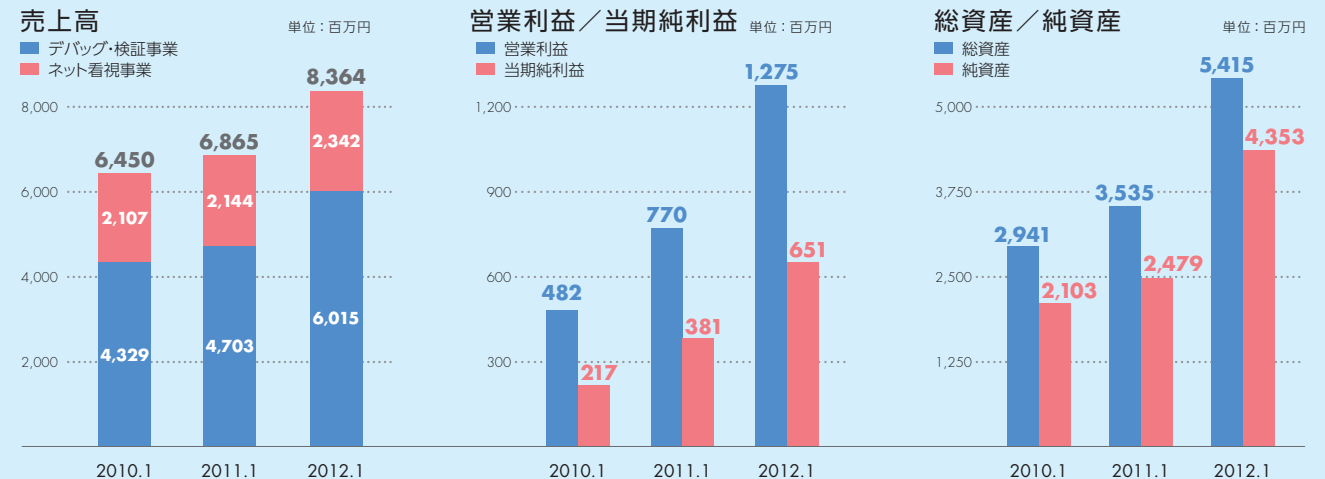
ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社は、2011年10月26日、東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。これもひとえに株主の皆様のご支援、ご指導の賜物と心より感謝申し上げます。

さて、当期は、ソーシャルゲームをはじめとする当社グループのビジネス関連市場が好環境であることの恩恵を受けて、デバッグ・検証事業、ネット看視事業ともに好調に推移し、下記グラフに示したように、増収増益を達成することができました。結果、1株当たりの配当金は、当初予定の31円から38円に修正しました。

今後もグループの力を結集し、企業価値の更なる向上と株主利益の最大化を追求してまいります。株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 小西 直人

連結決算ハイライト



事業紹介

当社グループは、主にゲーム業界およびインターネット業界において最終的に「人」によるチェック・テスト・看視が必要とされる分野を軸に事業を展開しています。今後はグローバル市場に向けた展開を強化します。



デバッグ・検証事業

主な顧客

大手ゲームメーカー、アミューズメント機器メーカー、SNS(交流サイト)事業者、家電メーカー など

主な チェック対象

家庭用ゲーム、ソーシャルゲーム、
モバイルコンテンツ、PCソフト、
アミューズメント機器、IT家電 など

ゲーム業界を中心に リリース前の ソフト・ハードの 不具合をチェック

ソフトウェア・ハードウェアの品質向上をサポートするために、「デバッグ」「検証」「翻訳」のサービスを展開しています。

デバッグサービスは、ゲームを中心にソフトウェアのプログラムの不具合・動作確認などを第三者の目線でチェックを行い、顧客企業にチェック結果を報告します。完成度をより高めるため、ゲームの難易度を調整し、より面白くするためのチューニングサービスも提供しています。

検証サービスは、IT家電や携帯電話、車載情報機器等の不具合の検出および動作検証を行います。また、急速に進展するグローバル化の流れを受けて提供しているのが翻訳サービスです。インゲームテキストや取扱説明書のほか、Webサイト、バグ報告書、企画書、仕様書等にも対応しています。

TOPICS

今後の海外 展開について

設立4年目を迎える米国現地法人Pole To Win America, Inc.は、取引社数が55社、海外現地売上が前年比約3倍と着実に成長を遂げています。2011年8月には英国ロンドンに欧州支店を設立。米国で実績を積んだノウハウを活用し、欧州においても、ゲームソフトのデバッグやローカライズ(翻訳)からユーザーサポートまでを、現地スタッフによって対応できるようスタジオを準備中で、2012年春には本格稼働の予定です。今後もグローバル展開を拡大します。

2つの事業間で 連携効果を発揮し ワンストップ・フル サービスを提供

当社グループは、デバッグ・検証およびネット看視を顧客企業様に一括でサービス提供できる日本で 唯一の専門事業者として高い評価をいただいています。昨今は、ゲーム業界とインターネット業界の垣根が低くなる中、成長著しいソーシャルゲームにおいて、デバッグとユーザーサポートの一括提供 に対するニーズが広がっています。



ネット看視事業

主な顧客

SNS(交流サイト)事業者、インターネット事業者、
官公庁、全国の地方自治体、保険会社 など

主な看視・ユーザー サポート対象

ソーシャルゲーム、インターネット上の掲示板・
ブログ・SNS、インターネット広告、Eコマースサイト、
学校非公式サイト、サーバー など

「人」と「システム」を 組み合わせて 効果的、効率的に ネットを看視

エンドユーザーが安心してインターネットを利用できるよう、ネット上の有害情報や不正利用の検出・排除を行います。主に「ネット看視」と「ユーザーサポート」の2つのサービスを提供しています。

ネット看視サービスは、インターネット上の掲示板やブログ、SNS等に投稿されるテキスト、画像、動画を有人とシステムを組み合わせで効率的かつ高い精度でチェックします。また、学校非公式サイトの看視をはじめ、広告審査やWeb巡回、サーバー看視等のサービスも提供しています。

ユーザーサポートサービスは、ゲームやインターネットコンテンツの利用者からの問い合わせ等に対応したサポート業務です。最近ではソーシャルゲームのユーザーサポートが急拡大しています。

TOPICS

システムにより 効率的かつ 高精度な看視を実現

ポートサイド株式会社では、最先端の技術を取り入れ、インターネット上の様々な不正行為を解決するプラットフォームを提供しています。同一のPC・ブラウザ・携帯電話からのアクセスかどうかを個人情報に依存せずに検知し、リスク判定が可能な「SEKISYO」や、単語・文章NG判定プラットフォームは、ネット系銀行や広告代理店、保険代理店へと導入が拡大しています。

「デバッグ・検証」と「ネット看視」の融合が、拓く未来があります。